

## 製品名: C反応性タンパク質 (1H3) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03329

研究使用のみ

### 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

### 抗原情報

遺伝子名	CRP
別名	CRP; PTX1; C-reactive protein
遺伝子 ID	1401
SwissProt ID	P02741
免疫原	ヒト C 反応性タンパク質の合成ペプチド

### 背景

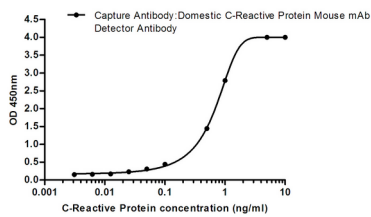
血清 CRP 値は、多くのヒト疾患の検出またはモニタリングのために日常的に測定されており、C 反応性タンパク質の軽度の上昇は、冠動脈疾患患者における心血管イベントの予測因子となります。CRP は宿主防御を促進し、古典的な C カスケードの効率的な活性化

因子であり、オプソニン作用を持つことが示されています。オプソニン作用と C 活性化作用は、急性感染症の免疫前段階において保護作用を発揮する非特異的な宿主防御活性を担っています。

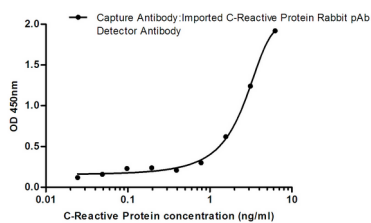
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



C 反応性タンパク質の sELISA 標準曲線: 1ug/ml の C 反応性タンパク質に対する捕捉抗体マウス mAb と 2012781H3 を使用して検出しました。



C 反応性タンパク質の sELISA 標準曲線: C 反応性タンパク質に対する捕捉抗体ウサギ pAb (4ug/ml) および 2012781H3 を使用して検出しました。